

東白石中学校

11月4日

《就労体験先》 (公財)北海道労働保健管理協会 健診センターHOROKA

本郷通3丁目にある健診センターHOROKAで、看護師、臨床検査技師の方たちからお仕事を教えていただきました。実際に検査機器を使って、正しい使い方や検査の目的などを教えてもらい、楽しく体験できました。



看護師と臨床検査技師の仕事に触れ、自分の体の状態を数値で理解する大切さを学びました!

東白石中学校の2年生3名を受け入れてくださった健診センターHOROKAは、定期健診・生活習慣病予防健診・特定健康診査・人間ドック・特殊健康診断等の幅広い内容で健康診断や二次検査を行っています。2023年にリニューアルオープンした施設で、新しい機器なども導入し、より快適に健診が受けられるようになっています。体験ではまず看護師のお二人の方から、看護師の仕事の内容、看護師資格取得についての説明や、これから行う検査体験について教えていただき、その後実際に聴力検査や血圧測定を行いました。胸に聴診器を当てて自分の心臓

の音を聞いてみるなど楽しい体験もできました。その後、臨床検査技師の方2名に代わり解説してもらいました。臨床検査技師は尿、血液、検体検査、エコーなどさまざまな検査に携わっていること、測定器や数値に関する専門的な知識が必要なお仕事だと分かりました。今回はその中でも肺機能検査を体験させていただきました。吸って吐くタイミングにはコツがあり、検査技師の方のアドバイスを受けながら、検査ができました。今回のお仕事体験では健康のために、自分の体の様子を数値で理解することの大切さを学びました。

北白石中学校

11月14日



《就労体験先》

AGHトヨタ札幌株式会社 アンビシャス北郷

北郷4条9丁目にある車の点検・整備を行うアンビシャス北郷で、自動車の仕組みや点検、整備について学びました。スポーツカーのタイヤやエンジンの特徴などを教えてもらい、実際に乗車もできた貴重な体験でした。



普段見られない車体の裏側やエンジンを見て走る仕組みと安全の大切さを知りました！

この日は、ちょうど冬タイヤの交換が盛んな時期で、たくさんの車が入替わり立ち代わりでタイヤ交換や整備を受けに来ていました。今回は北白石中学校2年生の4人が工場を訪れ、アンビシャス北郷の工場長を講師に、車の構造から走る仕組みなどを分かりやすく解説していただきました。体験に使用したのはトヨタのGRスープラで、かっこいいフォルムと乗り心地が人気のスポーツタイプの自動車です。まずは車を頭上までリフトし、車がどのような構造で走り、ハンドルを切るとどうやってタイヤが操作されるのか説明を受けました。車を下から見る機会などほ

とんどないので、4人とも興味津々で説明を受ける姿が印象的でした。重く大きな車体を持ち上げることは危険を伴うので、安全確認や指差し点呼を行うように講師の方に教えていただき、安全の重要さもしっかりと学びました。その後は、ファミリーカーとは違った太いタイヤを使用していることやタイヤの空気圧について学んだほか、ボンネットを開けてエンジンの仕組みやクラクションの構造について教えてもらいました。実際に運転席に座ることもできた貴重な体験でした。